

5	これからの子育て・子育て支援に求められているものは! ～子どもたちが居心地よく生きていける社会をめざして～ 福祉(子育て支援)		
	開催時間	9:30～12:00	
内容紹介 現在、様々な子育て・子育て支援が行政・NPOなどで行われていますが、それは子どもや子育て中の親にとって本当に必要な支援なのでしょうか。また、子どもや子育て中の親を取り巻く環境も年々変化しています。 この分科会では、子育て・子育て支援を実践している方々から今後の支援のあり方を含めて活動報告を受け、これからの子育て・子育て支援について、参加者とともを考えます。詳しくはこちら→「 http://vfbunka-kosodate.sblo.jp/ 」	主な講師等	林陽子氏(中部学院大学短期大学部教授) 山口君子氏(NPO法人名古屋おやこセンター専務理事) 堀仁美氏(千種区主任児童委員) 山中健司氏(地域子育て支援センター・あかつき保育園長)	
	実施形式	活動報告、講演	
	実施主体	NPO法人 子育て・子育て支援NPOたんぼぼ	
	会場	名古屋国際会議場431会議室(4号館3階)	
	定員	70名	

6	子どもの活動にかかわるボランティア実践編 ～忍者修行を通して、子どもにかかわるボランティアを体験する～ 福祉(青少年)		
	開催時間	9:30～12:00	
内容紹介 子どもの権利条約第31条にある年齢に適した遊び及びレクリエーションの活動を行い参加する権利に大人がどう関わるか。子どもたちがワクワクドキドキする忍者修行を通して、子どもを見守り、サポートするとは何かを考えます。 ○色分けした忍者グループになり、順次、修行をする50人の子ども忍者のサポートをします。 ○子どもたちに修行を課す忍者になり、修行を進めていきます。 詳しくはこちら→「 http://vfbunka-kodomo.sblo.jp/ 」	主な講師等	竹内洋江氏(NPO法人名古屋おやこセンター代表理事) 横山龍子氏(体育指導員・子どもトレーニング教室指導者)	
	実施形式	体験参加型	
	実施主体	NPO法人 名古屋おやこセンター	
	会場	名古屋国際会議場224南会議室(2号館2階)	
	定員	20名	
		※動きやすい服装でお越しください。	

7	集いの場・ネットワークを地域に広げよう! ～身近な地域にたまり場があれば楽しい!～ 福祉(ネットワーク)		
	開催時間	9:45～12:00	
内容紹介 地域(町内、学区)住民が気軽に集い、ボランティア活動を進める「たまり場」はあります。か。「たまり場」情報をお互いに提供しながら、地域の人々の交流、活性化を広げましょう。 この分科会は「たまり場」を核に、産業・産物の発掘の支援を実践している方々から苦労や問題点、楽しさの「たまり場」のあり方の報告を受け、長寿社会の夢を育む支援について参加者・関係者とともを考えます。詳しくはこちら→「 http://vfbunka-tamariba.sblo.jp/ 」	主な講師等	NPO法人 ファミリーシップ119機構	
	実施形式	活動報告・講演(かや草屋敷・草刈ボランティア親友会)	
	実施主体	NPO法人 ファミリーシップ119機構 NPO法人 MODS	
	会場	名古屋国際会議場135会議室(1号館3階)	
	定員	50名	

8	ボランティア・市民・社協のトライアングルハーモニー ～誕生からのエピソードをお話しましょう～ 福祉(地域づくり)		
	開催時間	9:30～12:00	
内容紹介 名古屋市東区社会福祉協議会の地域福祉活動計画の策定に伴い、活動計画の推進グループ「みんなで創ろうわがまちひがし」と、ボランティア連絡協議会の「東ほっとネット」が活動しています。この2つの組織に所属するボランティアが、常に社協に足を運び、職員に助言し、職員とともに考え、ともに事業を行いながら東区の「まちづくり・人づくり」にかかわっています。今回は、「東ほっとネット」と「みんなで創ろうわがまちひがし」の活動報告を通して、いかにトライアングルハーモニーが奏でられているかをお話します。詳しくはこちら→「 http://vfbunka-triangle.sblo.jp/ 」	主な講師等	みんなで創ろうわがまちひがし 東ほっとネット、名古屋市東区社会福祉協議会	
	実施形式	パネルディスカッション	
	実施主体	みんなで創ろうわがまちひがし (東区社会福祉協議会地域福祉活動計画推進ボランティア) 東ほっとネット(名古屋市東区ボランティア連絡協議会) 社会福祉法人名古屋市東区社会福祉協議会	
	会場	名古屋国際会議場233会議室(2号館3階)	
	定員	100名	

9	これからの福祉に音楽を～歌は生きている～ 福祉(音楽療法)		
	開催時間	9:30～12:00	
内容紹介 近年、音楽療法は福祉・ボランティアの中に受け入れられ、それぞれの成果を上げております。音楽は人の動きを盛り上げる力があり、悲しい時も楽しい時もそこに歌が重なります。音楽はペンで書き留めない心の日記です。だれもが平等に使えるものに音楽があります。高齢者から幼児まで年齢を問わず、また障がいがあっても人の身体は機能に合わせて動き、声もそれなりに出るものです。まさに宝の山です。このワークショップで音楽のリズムを上手く使うテクニックを学んでいただきボランティア活動や介護などの福祉の職場で生かして欲しいと思います。詳しくはこちら→「 http://vfbunka-ongaku.sblo.jp/ 」	主な講師等	沢田富士子氏(日本音楽療法学会認定 音楽療法士)	
	実施形式	ワークショップ、レクチャー、実技指導	
	実施主体	NHK学園専攻科CSネットワーク CSネットワーク愛知	
	会場	名古屋国際会議場231会議室(2号館3階)	
	定員	50名	